

出張医学教育FD (県立須坂病院)

【日時】 平成25年10月8日18時00分～18時30分

【場所】 長野県立須坂病院

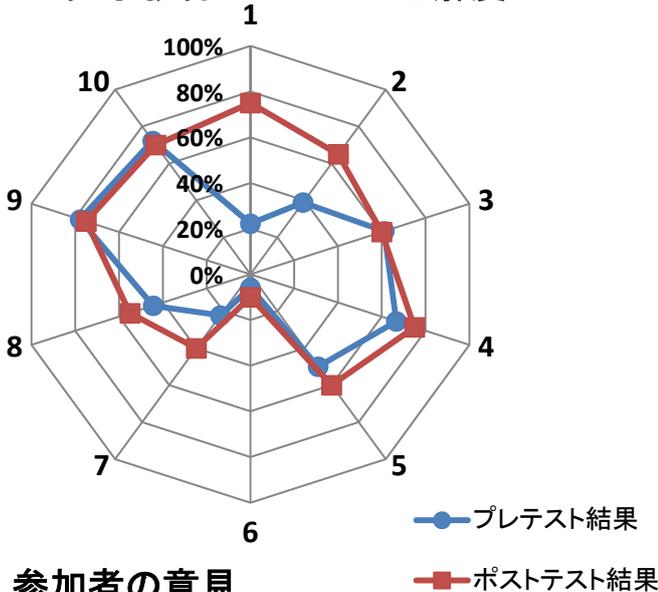
【参加人数】 20名

【内容】

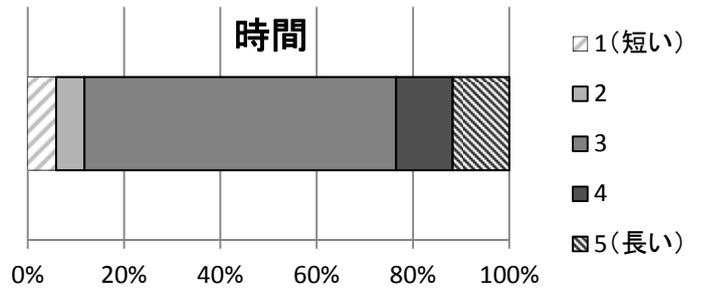
- 卒前クリニカルクラークシップの現状
- 信州大学における今後の臨床実習
- DVD映像で見る参加型臨床実習



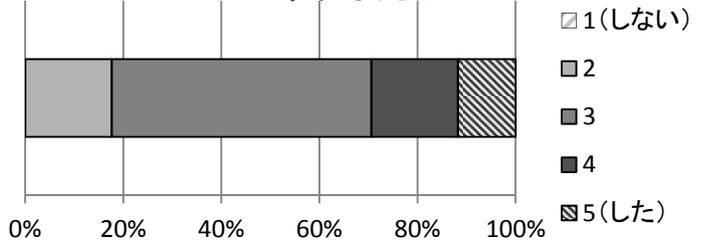
医学教育についての理解度



時間



ニーズにマッチしたか



参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
教育・クリニカルクラークシップの必要性	どうやってICに入れるか	ビデオのように余裕をもってできるか自信がない
実際の場面での様子	須坂病院がやる必要性	自分にとっての勉強の機会になればよい
ポリクリとの違い	研修医との違いが判らない	教育手法が周知されることにより初期研修環境の向上につながる。
手間がかかる	効果のほど	境界領域がありそう
医学教育が以前と変わっていることが理解できた。	法的な根拠	
アメリカ型の教育システムを導入しようとしていること。	本日のみですぐできるとは思えない	
学生への指導法がわかりやすかった。	実際にどこまでさせるか。条件・特殊性について	
研修医と実習生の違い。		